

(様式4)

件名：	産業交流スペースのシンボルマーク募集について
担当課：	経済産業部 ふるさと産業振興課 新事業支援担当 (電話：083-934-2928)

山口市産業交流拠点施設内に設置し、令和3年4月から供用開始予定としている産業交流スペースについて、施設の目指す方向性を示すとともに、市民の方に親しみを感じていただく施設となるよう、先般愛称を「Megriba (メグリバ)」と決定いたしました。

今回、産業交流スペースの愛称「Megriba (メグリバ)」とコンセプト「出会う つながる 生まれる 広がる 産業交流の場」を表現するシンボルマークを募集し、最優秀のデザインを施設の公式デザインとして採用いたします。

◆シンボルマークの募集

事業目的	施設の周知を図るとともに、施設に対する親近感を醸成するため、産業交流スペースの「出会う つながる 生まれる 広がる 産業交流の場」というコンセプトを表現するシンボルマークを募集します。
主催・共催	主催：株式会社ツクリエ（産業交流スペース指定管理者）、山口市 共催：デジタルハリウッドSTUDIO 山口
実施期間	募集期間 令和2年8月25日（火）～同年10月31日（土）まで ※デザインの選定を令和2年12月、発表・表彰式を令和3年3月に行う予定です。
審査	施設の関係者やデザインの専門家の意見を踏まえ、最優秀賞1点、優秀賞2点を選定します。 最優秀賞：施設のロゴマークとして採用し、ホームページやリーフレットをはじめ、グッズや広報物に記載し、広報活動に活用します。副賞として、山口市特産品ギフト3万円相当とロゴマークをあしらったTシャツを贈呈します。 優秀賞：山口市特産品ギフト1万円相当を贈呈します。
応募資格	山口市内に居住、通勤、通学されている方ならどなたでも応募できます。
応募方法・応募先	【応募方法】 作品は郵送またはメールで下記の宛先まで送ってください。 詳細は別添チラシを御覧ください。 【応募先】 〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口市経済産業部ふるさと産業振興課新事業支援担当 電話 083-934-2928 E-mail: furu@city.yamaguchi.lg.jp

1 産業交流スペースの施設概要

- ◆ 供用開始 令和3年4月（予定）
- ◆ 規模 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地上1階
620㎡
- ◆ 開館時間等 午前9時から午後10時まで。
第2、第4火曜日、年末年始（12月29日から
1月3日まで）を休館日とします。



◆ 施設の内容

コワーキングスペース（210㎡）では、起業創業希望者やビジネスマンなどに良質なビジネス空間の提供を行うとともに会員同士の交流やインキュベート支援を行います。

また、交流スペース（324㎡）はカフェやライブラリ機能を備え、誰でも気軽に商談や打ち合わせ等に利用できる空間です。また、ビジネスに関するセミナーやイベント、起業創業希望者が開業に向けたテストマーケティング等に活用できるチャレンジカフェの実施などにより、ビジネスに関する賑わいの創出を行います。



◆愛称

M e g r i b a

ひとにシゴトにめぐりあう

山口にいきいきとした活気やにぎわいをつくり、人と人をつなげて新たな交流を生み出す。

産業交流スペースは、あらゆる方にむけて出会いや学び、チャレンジの機会を用意し、“あたらしいビジネスを創り出す場所”です。

ここに来ればかならず求めていた出会いと成長のヒントがある、そんな場所であるように思いを込めて、産業交流スペースの愛称を「巡りあう場」＝「メグリバ」と決定しました。

巡りあう＝長い時間をかけて求めていた人やモノに出会えること

Meet = 出会う

Grow = 広がる

Interact = つながる

Incubate = 生まれる

2 産業交流スペースでの事業取組の方向性

(1) 支援機関と連携したワンストップの相談支援体制による事業者支援

- ・ 市、商工会議所、拠点施設内支援機関をはじめ、外部の各関係機関と連携し、利用者の有する課題やニーズに合わせ、各関係機関への適切な“つなぎ”を実施することで、ワンストップの相談支援を行います。
- ・ 起業・創業支援やファイナンス支援、マーケティングやマッチング、事業計画策定に関することなど、定期的なヒアリングや随時面談、適切な関係機関への紹介や企業とのマッチングによるインキュベート支援を行います。
- ・ 市内企業の全国・海外展開支援や東京・大阪のベンチャーキャピタル、大手企業とのマッチングを行います。

(2) 人と人をつなげる、新たなビジネスコミュニティの創出

- ・ 小売業や飲食、サービス業をターゲットにしたセミナー、ファーマーズマーケットやクリエイターズマルシェなどのイベントにより、ビジネスに関する賑わいを創出します。
- ・ 公式ホームページ、Facebook、ツイッター、インスタグラムを使ったイベントやカフェの情報発信、告知を行います。
- ・ 交流スペースにカフェやライブラリを設置し、セミナーやイベントの参加者が、ビジネスに関する情報交換や人脈づくりに活用したり、ビジネスマンが気軽に商談や打ち合わせなどに利用できるようにします。
- ・ 飲食業の開業に興味を持つ人が店舗をシェアして開業にチャレンジできるチャレンジカフェの運営や、ものづくりを行う起業家によるギャラリー的な活用、物品の委託販売などにより、ビジネスに関する実践的なチャレンジの場、テストマーケティングの場として活用します。

(3) 次代をリードする企業と人材の育成による新産業の創出

- ・ 将来の企業の担い手を育成し、増やすことを重視し、若者（特に大学生、高校生）の発掘・育成を行います。
- ・ YCAM が有する多様な分野とつながる人材やネットワーク、産業交流拠点施設内のアカデミーハウスでの共同生活と実践的な教育の場を通じた次世代リーダー育成との事業連携を行います。